

平成24年度赤穂市教育努力目標
”あすの赤穂”をになう ころろ豊かな
ひとづくり

学校教育目標
『自ら学び、考え、心豊かに、たくましく生きる生徒の育成』
～気づき、考え、行動する生徒をめざして～

校訓
希望
責任
希友
責

めざす生徒像
・共に伸びる生徒・・・(さ) 支え合い、思いあう心を持つ生徒
・共に生きる生徒・・・(こ) 心も体も健全な生徒
・共に学ぶ生徒・・・(し) しっかり考える生徒

めざす教師像
・感性豊かで創造的な教師
・常に夢と希望を持たせる教師
・自己研鑽に努め、使命感を自覚する教師

子どもたちに夢と希望を持たせながら、豊かな人間性と共に生きる力を育む。

一人一人を大切にした「分かる授業」「楽しい授業」を創造し、子どもたちの学ぶ意欲を高め、主体的に学習に取り組む態度を養う。

「ノーチャイム」の伝統(自主・自立・自律)を継承し、自ら気づき、考え、行動する生徒を育成する。

地域・社会

校区内の学校園所

保護者・家庭

<知> 確かな学力を育成する。
① 一人一人の生徒に対応した教育に努め、「分かる授業」を推進し、自ら学び、考える力を育成する。
② 「できる」喜び、「わかる」喜びを味わう授業を推進し、学ぶ意欲を高める。
③ 校内授業研究を充実させ、授業の改善を図り、各教科における基礎的・基本的学力の定着を図る。
④ お互いの学びを高める活動を充実させ、主体的に学ぶ態度を育成する。
⑤ 生徒が安心して学べる環境づくりを推進する。

<徳> 豊かな心を育成する。
① 体験的、実践的な活動を通して自立心や自律性、ルールやきまりを主体的に尊重する心や態度を育てる。
② 「命の大切さ」を実感させる心の教育の充実を図り、共に生きる心を育む。
③ 基本的生活習慣を身につけさせることにより、生活適応力を育む。
④ 「自分や他の人の人権を守ろう」とする意識、意欲、態度を育て、人権を尊重する精神を涵養し、豊かで幅広い人間関係を築いていく道徳教育の実践・進化・充実を図る。
⑤ 赤穂特別支援学校との交流を通して、共に生きる心の教育を推進する。

<体> 健やかな体を育成する。
① 全教育活動を通じて体力の向上に努め、心身共に健康な体づくりを推進する。
② 健康的な生活習慣の基礎を築き、『早寝、早起き、朝ごはん』の習慣化を図る。

<特別支援教育の充実>
①一人一人の教育ニーズに対応した支援を推進する。
②自立して社会参加できるように取り組みの充実を図る。

<開かれた学校づくり> 魅力ある学校づくり、地域に信頼される学校づくりを進める。
① 教育活動について、保護者や地域に積極的に情報を提供するとともに、オープンスクール等を通じて保護者や地域の人々と心のふれあいのある、創造的な地域に開かれた特色ある教育活動を進める。
② 和太鼓活動や地域体験活動、ボランティア活動等を通じて、地域行事への参画と協同のもと、開かれた学校づくりに努める。
③ 学校評価や学校評議員の意見を活用した学校運営の改善に努める。

P(計画) - D(実行) - C(評価) - A(行動) ”気づき、考え、行動する”